

花小金井南中学校
コミュニティ・スクール通信

まほろば

「素晴らしい場所」となりますように

No. 1 (創刊号)

令和4年 4月25日 発行
小平市立花小金井南中学校
学校経営協議会
会長 眞部 弘

<https://www.kodaira.ed.jp/38kodaira/>



第1回学校経営協議会を終えて

学校経営協議会 会長 眞部 弘

花小金井南中学校の令和4年度第1回学校経営協議会は定刻の16:30には見知った顔、始めて見る顔の方々がご自分の名札がある所定の場所に着席されました。会議は堀井校長の進行で始まり、時間の経過とともに人々の緊張がとかれ表情に余裕が生まれ、会場は何か柔らかい雰囲気になっていった様に感じました。出席者全員の自己紹介では笑いが起こる一方、堀井校長の学校経営方針や複数の主幹教諭・指導教諭による中味の濃い説明に皆が集中している様子が感じられました。続いて次回以降の主題になる検討事項の概要説明があり、予定の18:00をもって初回のミーティングは終了致しました。帰宅後に見た私のスマホには出席者からの多くの声があり、本ミーティングの今後が楽しみであるとか、地道な活動を期待している等、うれしい言葉が躍っていました。無難な滑り出しになったと理解して良さそうです。次回以降に予定している検討事項は花南中の生徒、保護者、地域の方々に影響も恩恵もある内容ゆえ、地に足が着いた活動をしていくべきと気持ちを新たにしました次第です。

地域の「まほろば」となりますように

校長 堀井 賢治

令和4年度より、花小金井南中学校は学校経営協議会を設置する学校(コミュニティ・スクール)として新たな一步を踏み出しました。地域と共にある学校として地域の皆さまのご協力をいただきながら、教育活動を進めていきたいと思ひます。表題の「まほろば」は、あまりなじみのないことばかもしれませんが。「まほろば」とは『住みやすい場所』『素晴らしい場所』という意味をもつ日本の古語です。やわらかくあたたかい響きのこのことばがとても好きで、かつて教員として学級を担当していたころによく学級目標にしていたことばです。この場所が誰にとっても『素晴らしい場所』になるようにみんなの心の中でいつも「まほろば」を意識しよう。そんなことを学級の生徒に伝えていました。花小金井南中学校の学校経営協議会もまた、そんな場所になっていくことを願ってコミュニティ・スクール通信を「まほろば」と名付けました。

花小金井南中学校の学校経営協議会ではこれからさまざまな話題について考えていくことになります。コミュニティ・スクール通信「まほろば」を通じて地域や保護者の皆さまに情報発信をしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

花小金井南中学校が地域の「まほろば」になりますように…

I 第1回学校経営協議会 報告

- (1) 校長あいさつ
- (2) 委嘱状交付
- (3) 各委員・事務局自己紹介
- (4) 令和4年度会長・副会長選出
- (5) 令和4年度会長・副会長あいさつ
- (6) 校長より
 - ① 学校経営方針について
 - ② 校内研究について
- (7) 学校情報について
 - ① 教務関係（今井主幹教諭）
 - ② 生活関係（本田主幹教諭）
 - ③ 学習・ICT関係（齋藤指導教諭）
 - ④ 学校全般（副校長）
- (8) 検討事項
 - ① 検討すべきことについて
 - 地域防災（避難所運営マニュアル作成 等）
 - 学習支援（放課後学習教室・検定推進委員会 等）
 - 生徒・地域支援（支援ネットワーク 地域見守り 等）
 - ② 予算案（油井主幹教諭）
- (9) 連絡事項
- (10) 副会長より



2 学校経営協議会委員・オブザーバー 自己紹介

学校経営協議会委員（14名） ※定員は15名です。あと1名については次回紹介できと思います。

会長 眞部 弘（八小青少対会長） 八小青少対在籍11年目。コミュニティ・スクールは、異なる背景の方がたくさんいるので、新鮮な話を聞くことが楽しみです。

副会長 東海祐子（花小金井小青少対会長） 令和元年度より、花小青少対会長として活動しております。今年度からは花南中で学校経営協議会委員として、花小地区だけでなく、花南中地区において、より良い地域を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

小林孝子（五小青少対会長） 学校経営協議会の一員として花南中学校を地域から見守りたいと思っております。五小青少対会長の小林です。一人でも知っている顔を増やすことが安心、安全な地域となると思い日々活動しております。みなさんが楽しく中学校生活を送れるように応援します。よろしくお願いします。

水谷満子（三小青少対会長） 長い間青少対活動に関わってきましたが、地域との関わりがとても大切だと感じています。地域もまた、学校に対して関心を持っていただきたいと思いますが、昨今の世情は、それ程、好意的ではありません。無関心がすべての悪循環をもたらすのだと考えています。力を振りしぼって、花南中のコミュニティ・スクールに貢献できれば良いと思いますし、しなければならないとも考えています。

鏑木美知子（民生委員・児童委員） 3人の子供たちが花南中を卒業し、この春に孫も花南中を卒業しました。民生委員児童委員として、児童館や地域の学校等と関わり、活動していますが、子供たちの元気なあいさつから私も元気をいただいています。いつもありがとうございます。

杉谷さつき（地域教育コーディネーター） 学校と地域ボランティアを結ぶパイプ役として花南中に関わっております。校内を歩くと必ず生徒と先生方の笑顔いっぱいの挨拶に出会います。自然と足取りが軽くなります。きめ細かいボランティア活動を続けてくださるボランティア、放課後支援員の皆さんにも支えられています。活動を終え、校門を出る際「今日も良い時間だった」と、花南中ならではの温かい雰囲気を感じながら帰路に着きます。このような気持ちで居られることは何よりの幸せです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

石川綾（令和4年度PTA会長） 令和4年度PTA会長、中P連会長を務めます。このたび、長きにわたり地域に根づいた活動をしておられる協議会委員の方々と一緒にさせていただく機会をちょうだいしました。子供たちのよりよい生活を支えると共に、私自身も成長して参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いします。

新井伸次郎
(鈴木公民館館長)

鈴木公民館に着任し2年目となりました。地域の公共施設として、広く関わっていききたいと思います。行政の立場としても、花南中の学校経営をより良くするために積極的に関わってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

上原哲子
(小平市社会福祉協議会)

小平市社会福祉協議会は各区市町村に1つずつ設置が義務付けられています。福祉の仕事に関するキャリア教育をはじめ、生活にお困りの方への様々な支援などに取り組んでいます。ボランティア等、地域で何かしたい方と、生きづらさを抱えた方などをつなぐため、地域で活動しています。花南中の生徒やご家族の皆さまのために、精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

島村孝雄
(地域活動部会長)

保護司を拝命し、5年目を迎えます。保護司としての関わりが無い方が健全な状況ではないかと思いますが、非行に走ってしまっても、地域があたたく受け入れてもらえれば必ず立ち直りの道は拓けるものと信じて活動しています。よろしくお願い致します。

加藤信幸
(元小平警察少年係係長)

学校運営協議会委員として、地域、学校、家庭の連携が深まり、子供も学校も町も変わったと手応えを感じられる様頑張ります。

山田香代子
(あゆみ教室指導員)

教員として、そして退職後の現在も「あゆみ教室」に勤め、小平市の教育に携わること30年余り。子供たちと関わる中で、私自身も勉強し、成長することができました。そのご恩返しの気持ちも込めて、花南中コミュニティ・スクールの活動のお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

杉本唯夫
(地域住民)

2人の息子が花南中出身ですので少しでも学校経営に協力できればと思います。どうぞよろしくお願い致します。

飛永直子
(花小金井南中学校副校長)

この4月に着任しました飛永直子と申します。前任地もコミュニティ・スクールとして地域・保護者の皆様の協力のもと、助けていただきながら学校や行事が運営されてきました。きっと「生徒は何の力をつけたいか」「地域は何を必要としているか」という視点で話し合うと、多くのアイデアが浮かぶことでしょう。この出会いを大切に、花南中のために関わらせていただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

オブザーバー（3名）

松本雅史
(五小校長)

※小中連携の視点で、関係小学校の校長先生にお願いしました。

小平第五小学校は、卒業生の約半数が花南中に進学します。また、小平市の小中連携事業でも同じ校区（グループ）として、交流・取組をすすめてまいりました。この度、コミュニティ・スクールとしてさらに連携を深めていけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

井口 修
(八小校長)

小平第八小学校校長 井口修（いぐちしゅう）と申します。今年度の4月に着任しました。小平市内の小学校に勤務して19年目になります。第一回学校経営協議会の中で「小学校と中学校が連携し、共に地域と力を合わせて児童・生徒を育ていきたい」という話が出ました。とても心に残りました。今までお世話になってきた花小金井南中学校のため、地域のため、全力を尽くしていきたいです。

高橋良友
(花小金井小校長)

令和4年4月1日付で花小金井小学校の校長として着任しました高橋良友です。学校は地域の中にあり、子供は学校を含めた地域の中で育てていくものだと思います。小学校を卒業した子供たちがお世話になる花小金井南中学校のコミュニティ・スクールの充実のため出来ることは何でもしていきます。どうぞよろしくお願い致します。

3 学校情報

(1) 教務関係（今井洋平 主幹教諭より）

令和4年度の年間計画について

昨年度からの変更点

○1学期中間テストの廃止

4月から5月前半までに行う授業時数の少なさから中間テストを実施すること無理があると判断している。授業内での活動を評価することや小テストなどを活用して適正に評価していく。





○土曜授業公開は2回（運動会5/28 授業公開9/17）

授業時数の確保という観点から土曜授業日を多く設定してきたが、授業時数を確保することと同時に授業の質を上げることが求められている。土曜授業を多く設定しなくても十分な授業時数を確保することができる。また、生徒の様子を見ても週に6日の登校による疲れが散見される。そのようなことから、土曜授業日の設定は最小限とした。

○二大行事（運動会・合唱コンクール）

生徒が成長するために大切な学校行事の中でも、この二大行事に力を入れている。この二年間は全校で実施することができていないが、上級生は下級生に見本を見せようと必死に努力し、上級生の姿を下級生が見て感動したり、学んだりして、次は自分たちだという気持ちにさせるような取組にしていきたい。

(2) 生活関係（本田大樹 主幹教諭より）



○学校内外での生活指導・安全指導（SNSトラブル・交通安全等）

SNSのトラブルが毎年起きている。知らないうちに犯罪に巻き込まれているような状況もある。単にSNSを禁止するというのではなく、使い方やその危険性などについてこれからも地域や保護者の方と一緒に考えていきたい。そして生徒を守っていききたい。また、交通安全など学校外での行動についても安全指導を行っている。地域と連携しながら生徒を見守っていききたい。

○支援が必要な生徒への積極的な対応

ここ10年で、特別な支援が必要な生徒が増えている。支援体制が確立してきて、それぞれの生徒にあった支援についても、学校や家庭だけでなく社会福祉や医療などと連携して前に進んでいる。

○部活動について

学習面で評価を受ける場面が多い本校であるが、部活動もさかんである。日々の活動はもとより、生徒の自己実現や自己肯定を高めるための活動として大会や発表会などに参加して成果もあげている。（男子テニス部 関東大会出場 など）



(3) 学習・ICT関係（齋藤 暁 指導教諭より）

○ICT（生徒1台の学習者用端末）活用について

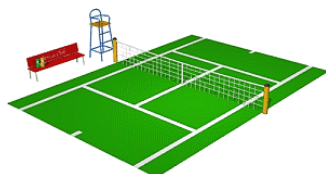
昨年度より、生徒一人1台の学習者用端末が貸与された。実際に活用させるまでに、約530人分の学習者用端末を箱から出す作業からスタートした。さらに、生徒とPC本体をヒモ付け登録をし、各クラスの生徒数に合わせて充電ボックスに設置する。さらに、生徒への使い方（ルールやマナー）の指導をするための準備と、スタートするまでに多くの時間をかけて5月の連休明けから使用できるようになった。使用できるようになり、授業での活用も増え、教師の研修なども行って今では授業だけでなく、朝の連絡から始まり1日中どこかの場面で学習者用端末を活用するようになった。令和4年度はこの学習者用端末を持ち帰るための準備を進めている。



(4) 学校全般（飛永直子 副校長より）

○校内の環境整備について（工事関係）

旧体育館の解体・テニスコートの新設工事が終わり、今年度は現在使われていない旧特別教室を普通教室化する工事が7月後半より始まる。今年度はじめて6学級という新入生を迎えているが、今後は6学級や7学級も予想されている。普通教室の数を確保することは本校の大きな課題である。工事による騒音など心配なことはあるが、校内の環境整備を進めていきたい。



【編集後記】

私はこの地域に育てられてもう10年になります。10年分の恩返しをこのような形でできることを嬉しく思います。地域のために生徒のために、花小金井南中学校が心温まる場所となるよう、微力ながらお手伝いしてまいります。今後もコミュニティ・スクール通信「まほろば」を通じて情報発信していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

次回、第2回学校経営協議会は、6月9日（木）16:30～18:00 本校調理室にて実施します。

事務局長 主幹教諭 油井信之